

学校教育目標	ダイバーシティDIVERSITY上飯田中 か のうせい 【知】 み とめあい 【徳・公】 い ぶんか 【公・開】 い のち 【体・徳】 た くましく 【体・徳】				
	学校概要	創立 46 周年	学校長 室伏健治	副校長 石上 美智	3 学期制
児童生徒数： 253 人		主な関係校： 上飯田小学校、飯田北いちよう小学校			

教育課程全体で 育成を目指す資質・能力	上飯田中 ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける 育成を目指す資質・能力を踏まえた 「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
<p style="text-align: center;">〈言語能力〉 〈心身ともにたくましく生きる力〉 〈グローバル化の中で生きる力〉</p>	<p style="text-align: center;">基礎基本を大切にし、地域とともに多様性を認める力</p>	<p>・ブロック内授業交流会を小中学校で開催し、小中教職員の協働による、求める資質・能力を共有した「小中一貫カリキュラム」を推進する。 ・人権教育地域推進校として連携を深め、多文化共生を中心とする、教職員の人権感覚を磨きつつ、児童生徒の円滑な接続のために効果的な児童生徒交流会等を実施する。</p>

中期取組目標	<p>○「チーム上中」として、全職員が同僚性(組織力)を高め、安心安全で、豊かな学校づくりを目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒の自立を支える基礎・基本の定着・活用に向け、主体的な授業実践と個別最適な学びの支援の充実に努めます。 ・自己肯定感の醸成に向け、多様性の尊重を柱とした人権教育と、主体的に学べる教育活動を推進します。 ・地域社会の一員であることを自覚させ、地域活動等に積極的に参加、貢献できる心を育みます。 ・意欲や向上心の育成と、学校生活の安心安全のため、丁寧な生徒理解と生徒指導に努めます。 ・コロナ禍をふまえ安全確保徹底の中、持続可能な教育活動の創造に努めます。
--------	---

重点取組分野	具体的取組				
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">知</td> <td>生きてはたらく知</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>学習指導部</td> </tr> </table>	知	生きてはたらく知	担当	学習指導部	<p>①的確な教育課程のもと、適切な評価の在り方を求め、カリマネを全体で推進する ②全職員で生徒の自立を目指した生きる基礎基本の定着を目指した授業改善に努める。 ③国際・特別支援等での、全職員による支援体制を確立し、個別最適な学びの充実に図る</p>
知	生きてはたらく知				
担当	学習指導部				
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">徳</td> <td>豊かな心</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>特活指導部・国際人権</td> </tr> </table>	徳	豊かな心	担当	特活指導部・国際人権	<p>①道徳や国際理解・人権教育、ふれあい体験の充実から教育目標達成への具現化を推進する ②体育祭や文化祭等行事の新たな在り方を進め、主体的活動から認め合うあたたかさを育む ③生徒会中心の主体的な活動を継続し、お互いを認め合い、支え合う雰囲気づくりを推進する</p>
徳	豊かな心				
担当	特活指導部・国際人権				
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">体</td> <td>健やかな体</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>保健指導部・体育科・食育推進</td> </tr> </table>	体	健やかな体	担当	保健指導部・体育科・食育推進	<p>①コロナとの共生を踏まえ互いの健康安全(生命の尊さ)を大切に自ら行動できる生徒を育てる ②健やかな体づくりを柱として、体力向上、食育推進(全校給食推進)等自ら考え実践する生徒を育てる ③自らの健康は自分がつくる力の育成を視点に、心身の健康改善に向け実践を進める</p>
体	健やかな体				
担当	保健指導部・体育科・食育推進				
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">公 開</td> <td>多文化共生(多様性の尊重)</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>国際人権・特別支援</td> </tr> </table>	公 開	多文化共生(多様性の尊重)	担当	国際人権・特別支援	<p>①長崎修学旅行を中心とする校外学習の推進から、認め合う心、社会の一員としての自覚を育む ②コロナとの共生、保護者、地域との連携協働を充実し、開かれた学校づくりに努める (ブロック・小中一貫教育の推進、PTA活動継続、学校運営協議会充実、地域防災への参加)</p>
公 開	多文化共生(多様性の尊重)				
担当	国際人権・特別支援				
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">いじめへの対応</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>生徒指導部・人権</td> </tr> </table>	いじめへの対応		担当	生徒指導部・人権	<p>①アンケート活用等により細かな変化を見逃さない体制づくりを進め、積極的ないじめの認知に努める ②対策委員会の継続から、いじめ認知や未然防止等への組織的な対応の充実に図る ③いじめを決して許さない、心の醸成に努める(人権教育の推進、子ども会議の充実等)</p>
いじめへの対応					
担当	生徒指導部・人権				
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">人材育成・組織運営(働き方)</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>教育課程委員会</td> </tr> </table>	人材育成・組織運営(働き方)		担当	教育課程委員会	<p>①アンケート活用等、全職員による働き方改革を推進する(行事の精選、部活動改革等) ②機構改革、行事検討等を継続し、持続可能な組織、運営の確立を目指す ③時間外勤務削減に向けた取組を推進する(業務精選と体制確立、部活動の在り方の検討)</p>
人材育成・組織運営(働き方)					
担当	教育課程委員会				
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">ICT教育(GIGAスクール構想)推進</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>情報部</td> </tr> </table>	ICT教育(GIGAスクール構想)推進		担当	情報部	<p>①ICTを有効に活用した、授業づくりを推進する(学力向上委員会を中心とした授業研究) ②教職員のICT教育に係る、資質・能力向上を目指した、計画的な研修の充実に図る ③デジタル教科書の有効活用から、ICT教育推進に向けた授業改善を推進する</p>
ICT教育(GIGAスクール構想)推進					
担当	情報部				
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">生徒指導の充実</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>生徒指導部</td> </tr> </table>	生徒指導の充実		担当	生徒指導部	<p>①未然防止に重点をおき、生徒理解の充実と心の醸成を図る(YPアセスメントシート有効活用) ②「校内ハートフル事業」を活かし、不登校・特別支援への組織体制の確立と支援の充実に目指す ③教育相談(3回)、三者面談(2回)等の充実に図り、生徒・保護者との信頼関係を確立する</p>
生徒指導の充実					
担当	生徒指導部				
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">特別支援教育推進</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>特別支援教育推進委員会</td> </tr> </table>	特別支援教育推進		担当	特別支援教育推進委員会	<p>①個別最適な学びの支援を目指し、組織的な情報共有と個別の教育支援計画等、活用の充実に図る ②「校内ハートフル事業」を活かし、不登校・特別支援への組織体制の確立と支援の充実に目指す ③学びのユニバーサルデザインを大切に、授業改善を継続する</p>
特別支援教育推進					
担当	特別支援教育推進委員会				
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">適切、適正な経理</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>管財運営部・事務・管理職</td> </tr> </table>	適切、適正な経理		担当	管財運営部・事務・管理職	<p>①公金、準公金に係る、適切、適正な経理の実現に向けて、学校全体で取り組む(部活動費等、準公金の扱いを見直し、適正な管理を実現する)</p>
適切、適正な経理					
担当	管財運営部・事務・管理職				